

**市長には若い人を！
 市政正常化へ！** 世代交代

☆かえる！つくる！かがやく！☆

5つの新しい大和づくり

- 1 住むなら大和！**
 ★犯罪ワーストから安全・きれいな健康都市へ！
 ★静かな空へ ★シルバー人材を大和の力に
- 2 母になるなら大和！**
 ★待機児童ゼロへ ★小中校の魅力・学力UP
 ★虐待いじめ防止★子どもが主役の公園づくり
- 3 人材を活かす大和！**
 ★私物化STOP・市役所機能回復で市民サービス向上
 ★防災・交通・観光・救急で近隣市と連携
- 4 元気な大和！**
 ★大手ホテル・企業誘致★観光「VISITやまと」
 ★返還後も見据えつつ厚木基地の観光資源化
- 5 人を魅き付ける大和！**
 ★市民参加先進都市へ ★内外友好都市を増やす
 ★文化・芸術・学術・スポーツの大和へ

【私たちが応援しています！】水谷修（夜回り先生）
 土屋侯保（前大和市長）、石川公弘（元市議会議長）
 池田健三郎（TVコメンテーター）
 松下政経塾出身 全国首長・議員ネットワーク

45歳
無所属
オール大和



たちはな秀徳 プロフィール
 ●昭和44(1969)年6月24日生まれ
 ●中央大学法学部卒業、松下政経塾卒業
 ●衆議院議員(09-12年)、国会議員政策秘書
 児童虐待防止法起案、衆院災害特別委員長
 ●座右の銘：春風接人、秋霜自肅
 ●尊敬する人：祖父(海軍で戦死)、松下幸之助
 ●妻/長男(中2)/長女(小3)、両親(新潟県出身)



大和市長候補

たちはな秀徳
ひでのり

元気のないシャッター街
 地域の活性化を図るため
 私財を投じて
 阿波踊りの連を立ち上げた
 今、「大和」に必要なのは
 この豪快で大胆な**破天荒力**である！

大和六策
 「お年寄り」と「子育て世代」支援！
 「イベントのまち(大和)」！
 積極的に「稼ぐ自治体(大和)」！
 「女性の輝く社会」実現を推進！
 「大和を美しく」美化条例の制定！
 「防音工事・防火・準防火地域」対策！

政治塾等
 「自由党全国研修会」全国500名の総代・答辞
 藤井裕久校長「民主スクール」で満点の成績
 水戸将史塾長「神奈川維新塾」卒業

プロフィール
 1946年7月 福島県郡山市生まれ
 東京オリンピック聖火ランナー
 日本大学文理学部英文学(通教)中退
 海上自衛隊(1965～2000年)「航空管制官」
 徳島空港管制官時代に阿波踊り
 叙勲：「瑞宝双光章」を賜る
 「かながわ大和阿波踊り」振興協会会長代行
 元大和市長議員(議会選出監査委員)



無所属
村上ひろみつ
 (68歳)

めざそう！健康都市
 人の健康 まちの健康 社会の健康

健康都市やまとをめざし、「人の健康」「街の健康」「社会の健康」の観点から、数多くの施策を展開してまいりました。それにより大和市の健康都市政策は、海外からも高く評価され、昨秋、健康都市連合の国際大会において「健康都市優秀インフラストラクチャー賞」を受賞いたしました。これからも、政策力、スピード力、実行力と豊かな発想力を駆使して、さらなる健康都市やまとを推進してまいります。

大木さとるが市長として実行したこと

- 市の借金(市債)150億円削減(歴代市長最多額)
- 市立病院21年ぶり黒字化達成 3年連続黒字
- 小児医療費助成 中学3年生まで拡大
- 保育所定員数1,360人を約2倍に大幅増員
- 防災対策(スタンドパイプ・携帯トイレ・倉庫他)
- 防犯対策(青パト・防犯カメラ設置 県内トップ)
- 「やまとんGO」発進 コミュニティバス 充実度 県内トップ
- 自転車レーンの整備 充実度 県内トップ
- 少子化対策(県内初の一般不妊治療・不育治療)
- がん対策の拡充・AED整備等数多くの健康施策実施
- ※その他、300項目以上の事業等を実行

重点政策 大木の8策・プラス1

- ①こども ……子育てしやすいまち、子育てを応援するまちへ
- ②教育 ……やまとで教育を受けて良かったと思えるまちへ
- ③高齢者 ……安心して高齢化社会をすごせるまちへ
- ④医療福祉 ……市民の生命を守り、福祉を大切にすまちへ
- ⑤防災・安全安心 ……災害に強いまち、治安のよいまちへ
- ⑥文化・スポーツ ……文化が薫る・スポーツ活動が活発なまちへ
- ⑦環境・産業 ……自然を守り、産業の芽を育てるまちへ
- ⑧都市整備 ……やまとをさらに便利に、楽しいまちへ

プラス1市民目線・スピード感
 必要性のある事業については市民目線とスピード感を持って対応してまいります。



市長候補
 無所属

大木さとる

**大和の魅力を引き出し
 広域的視点で街づくりを！**

大和は平坦な地形と交通の利便性に恵まれ、8つの駅と泉の森に代表される緑豊かな自然を有します。また直接は利用できないものの飛行場(厚木基地)・新幹線が通り、市中央部には森林地域も存在します。これらは「大和の魅力資本」と言えます。近隣3市(座間市、海老名市、綾瀬市)と連携を図り、交通や災害対策をスムーズにする都市基盤整備や、互いの施設を利用しあえる関係性を築けば「魅力ある・人の集まる街」としての大和の姿が見えてきます。安藤ひろおは、広域的視点から大和の街づくりに取り組みます。

—大和に生きて大和を活かす—

- 街づくりへ向けた施策**
- ①企業・商店街の元気を取り戻し「魅力ある・人の集まる大和」の再構築
 - ②周辺市とハード・ソフト両面で連携協力、広域都市基盤整備を進める
 - ③保育所・待機児童の解消。幼児・児童・生徒への心豊かな教育の実現
 - ④医療・福祉の充実で、幼児から高齢者・障がいのある方も元気で安心して暮らせる街に
 - ⑤米空母艦載機の早期移転・航空機騒音の低減解消・住宅防音工事の充実
 - ⑥「貴重な緑地」の保全、「中央林間内山の街づくり」など均衡ある土地利用の推進。新鮮野菜の供給源・都市農業の育成存続を促す
 - ⑦自治会や商工会議所など各地域組織と連携しよりきめ細かな行政を推進する
 - ⑧大和市から文化・スポーツを発信できる環境づくり

プロフィール
 1948年神奈川県愛川町生まれ。2歳で大和町(現：大和市)に移住。林間小・大和中・県立希望ヶ丘高校。日本大学理工学部卒。一級建築士として建築事務所を主宰する。一般社団法人大和青年会議所第7代理事長。1987年より大和市議2期、神奈川県議3期務める。
 《現在》大和市レクリエーション協会・ボウリング協会・消防第6分団08会：会長
 大和市陸上協会・グラウンドゴルフ協会・TBG協会・南林間自治会連合会：顧問



安藤ひろお